

西岡 見聞録

2016 (平成 28) 年
師走 December
12 月 No. 252

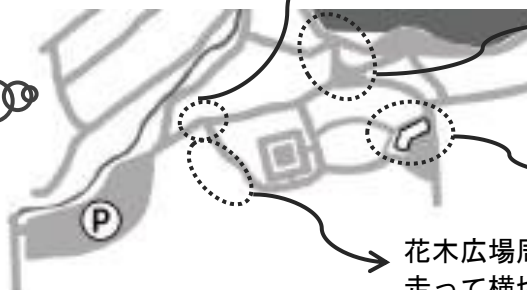


西岡公園のエゾリスに会いたい!!

12 月の西岡公園はすっかり木々の葉も落ち、野鳥や動物たちを観察するのに適した時期になりました。特に冬眠をしないエゾリスは、隠していたエサを求めて園内を走り回り、冬だからこそ会える今が絶好の観察時期とも言えるのではないのでしょうか？今回はそんなこの時期に是非観察して欲しいエゾリスをテーマにお伝えしていきたいと思います。

* エゾリスに会えるオススメポイント *

会える時間帯
冬の時期は早朝の
2～3 時間と
夕方がオススメ



駐車場からの階段。頭上注意！
オニグルミを食べているかも！?

ヨーロッパトウヒの
松ぼっくりを食べに来ます。
食痕も見られるかな…?

管理事務所周辺
オンコの実を食べに来ます

花木広場周辺
走って横切る姿が目撃！

* 痕跡をさがそう (アニマルトラッキング) *

せっかく寒い冬の朝に公園に来て、エゾリスに会えなかった！そんな時は冬ならではの楽しみ方があります。雪の上には動物たちの足跡、食事をした跡、フンなどが残ります。残された痕跡から、動物たちがどのように行動し、どんな生活をしているか知ることが出来るのです。これを「アニマルトラッキング」と言います。



オニグルミ

エゾリスの足跡は
びよんびよんと跳ねるように
「!!」マークが移動します



オニグルミの食痕と
まるでエビフライのような
ヨーロッパトウヒの食痕



ヨーロッパトウヒ

みんなで考えたい「えさやりの問題」

西岡公園でも冬になると、人が置いたヒマワリの種などを見つけることがあります。エサが不足する冬期間にリスや野鳥のためにあげているのだと思いますが、はたして、動物たちのために良いことなのでしょうか？
札幌市では、札幌市都市公園条例や北海道生物の多様性の保全等に関する条例などで、野生動物などに餌をあげないように呼びかけています。市内の公園でもエゾリスの餌づけについて様々な取り組みが行われています。
エサをあげることで私たちは身近にリスと触れ合えますが、リスは人のエサに強く依存するようになり、これは生態への変化を引き起こす心配があります。皆さんも野生動物との関わりについて、考えてみませんか？

西岡水源池！今年の全面結氷日はいつ？

今年もこの季節がやってきました。昨年は 11 月 25 日が全面結氷日でした。

ちなみに 2014 年＝12 月 5 日 2013 年＝12 月 14 日 2012 年＝12 月 2 日 2011 年 12 月 4 日

2010 年＝12 月 3 日 2009 年＝12 月 5 日 2008 年＝12 月 12 日 2007 年＝11 月 22 日 でした。

今年の初雪は 10 月 21 日と例年より早く、11 月 6 日には 40cm 以上の積雪が西岡公園で観測されました。雪が降っていると、雪が水面を冷やして結氷しやすくなるそうです。今年は結氷日も早まるのではないかと予測されますが、果たして今年はいつ頃に！？あなたはいつ頃と予想しますか？結果は次号に！！

* 冬に楽しむ木の冬芽観察 * 西岡公園ボランティア団体・植物の会

園路に雪が踏み固まると目線が高くなり、夏には目の届かなかった木の枝先を、じっくり見ることができます。葉を落とした枝には、来春の芽吹きのための準備をしている冬芽が付いています。冬芽と葉痕（葉っぱの付いていたあと）と樹皮の特徴から推測すれば、その木が何なのか分かるほど、冬芽は個性的なのです。

展望テラスから池沿いに進むとあずまやがあって、そこから西側園路に向かう登り階段があります。階段の山側には、野球のバットの材として有名なアオダモの幼木がたくさんあります。すーっと伸びた枝先に、先のとがったブルーグレイの冬芽は、なかなかおしゃれなたたずまいなのです。是非じっくり観察してみてください。

アオダモのほかにもツリバナやハウチワカエデ、オオバボダイジュの冬芽をみることができます。どれも個性的で可愛いのです。階段の池側には、コナラの木が一本あります。ミズナラより遅れて葉を落とすので、探してみてください。両方の葉を見比べてみると楽しいですよ



アオダモ



ツリバナ



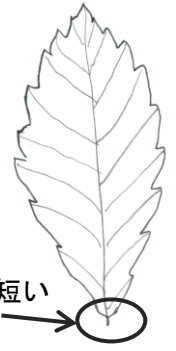
ハウチワカエデ



オオバボダイジュ



コナラ



ミズナラ

- ・アオダモ・芽鱗（がりん）に粗い毛がある
- ・ツリバナ・槍の穂先のような細長い冬芽
- ・ハウチワカエデ・真っ赤な枝先にちょこんと芽が二つ並ぶ姿が可愛い
- ・オオバボダイジュ・マッチ棒の先のような丸い頭

※芽鱗（がりん）とは植物の冬芽を包んでいる鱗片状（りんぺんじょう）の葉の事

今回は植物の会のボランティアによるコラムでしたが、次回は西岡公園子ども調査隊の西岡ヤンマ団と西岡さかな組の調査活動の報告展の様子をお伝えします。お楽しみ！

～西岡公園で12月に見られる野鳥たち～

（日本野鳥の会 札幌支部 HP より 2015. 12. 6 に確認した野鳥）

- | | | |
|--------|----------|---------|
| ・トビ | ・ハシブトガラス | ・ヒヨドリ |
| ・オジロワシ | ・キクイタダキ | ・ヒレンジャク |
| ・ノスリ | ・ハシブトガラ | ・ゴジュウカラ |
| ・コゲラ | ・ヤマガラ | ・ミソサザイ |
| ・アカゲラ | ・ヒガラ | ・ツグミ |
| ・カケス | ・シジュウカラ | |

木道周辺では、全身茶色で短い尾羽を上にした姿勢をとるミソサザイが現れます。「ジジッ」と鳴きます。

木道の幅が狭いので注意が必要です!!

自由広場

見晴台

西岡水源池

取水塔

コナラ

アオダモの幼木

冬期間駐車スペースが限られます。
なるべく公共交通機関でお越しください。

雪が降って木道に積もると滑って歩きにくく危険です。ご通行の際は足元に十分お気をつけください。

西岡公園管理事務所

開館時間 9:00～17:00
休館日 火曜日（4月～11月）
火・水曜日（12月～3月）
お問合せ 011-582-0050

挽きたてのコーヒー（1杯100円）
澄川の「菓子工房 fika」のビスケット、
木工クラフト品などを販売しています。
西岡公園を紹介する展示を眺めながら、
ほっと一息つくのはいかがでしょうか？